

# 授 業 概 要

(社会福祉専攻科)

授業科目名 社会学		授業の種類 ( <input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 )																																																																					
授業担当者 立花 匡真		実務経験																																																																					
授業の回数 32回	時間数 (単位数) 64時間 (1単位)	配当学年・時期 1年・前後期	( <input checked="" type="checkbox"/> 必修 ・ 選択 )																																																																				
[授業の目的・ねらい] 1 社会学の理論の概要を把握する 2 国家試験に合格するための基礎学力を身に付ける  [授業全体の内容の概要] 担当科目の内容を理解できるよう要点を絞ったプリントを使い解説し、基礎的な内容を把握できるよう確認試験を解答させる  [授業終了時の達成課題 (到達目標)] 1 過去問題が解けるようになる 2 確認試験で知識を確実に身に付ける 3 社会学の観点から映画を鑑賞する																																																																							
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]																																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">コマ数</th> <th style="width: 40%;">テーマ</th> <th style="width: 10%;">コマ数</th> <th style="width: 40%;">テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム</td> <td style="text-align: center;">1 7</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織 (さらに続き)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム (続き)</td> <td style="text-align: center;">1 8</td> <td>2. 生活の理解Ⅰ (1) 家族その1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム (さらに続き)</td> <td style="text-align: center;">1 9</td> <td>2. 生活の理解Ⅰ (1) 家族その2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅱ (2) 法と社会システム</td> <td style="text-align: center;">2 0</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅲ (3) 経済と社会システム</td> <td style="text-align: center;">2 1</td> <td>2. 生活の理解Ⅱ (2) 生活の捉え方その1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅳ (4) 社会変動</td> <td style="text-align: center;">2 2</td> <td>2. 生活の理解Ⅱ (3) 生活の捉え方その2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅰ (2) 文化</td> <td style="text-align: center;">2 3</td> <td>3. 人と社会の関係 (1) 社会関係と社会的孤立</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅳ (5) 近代化、産業化、情報化</td> <td style="text-align: center;">2 4</td> <td>3. 人と社会の関係 (2) 社会的行為</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">9</td> <td>4. 社会問題の理解Ⅱ 具体的な社会問題自殺</td> <td style="text-align: center;">2 5</td> <td>3. 人と社会の関係 (3) 社会的役割</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 0</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅴ (6) 人口</td> <td style="text-align: center;">2 6</td> <td>3. 人と社会の関係 (4) 社会的ジレンマ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 1</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その1</td> <td style="text-align: center;">2 7</td> <td>4. 社会問題の理解 (1) 社会問題の捉え方その1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 2</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その2</td> <td style="text-align: center;">2 8</td> <td>4. 社会問題の理解 (1) 社会問題の捉え方その2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 3</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織</td> <td style="text-align: center;">2 9</td> <td>社会学的視点からの映画鑑賞授業その1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 4</td> <td>1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織 (続き)</td> <td style="text-align: center;">3 0</td> <td>社会学的視点からの映画鑑賞授業その2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 5</td> <td>プレテスト</td> <td style="text-align: center;">3 1</td> <td>プレテスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1 6</td> <td>前期期末試験</td> <td style="text-align: center;">3 2</td> <td>後期期末試験</td> </tr> </tbody> </table>	コマ数	テーマ	コマ数	テーマ	1	1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム	1 7	1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織 (さらに続き)	2	1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム (続き)	1 8	2. 生活の理解Ⅰ (1) 家族その1	3	1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム (さらに続き)	1 9	2. 生活の理解Ⅰ (1) 家族その2	4	1. 現代社会の理解Ⅱ (2) 法と社会システム	2 0	1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その3	5	1. 現代社会の理解Ⅲ (3) 経済と社会システム	2 1	2. 生活の理解Ⅱ (2) 生活の捉え方その1	6	1. 現代社会の理解Ⅳ (4) 社会変動	2 2	2. 生活の理解Ⅱ (3) 生活の捉え方その2	7	1. 現代社会の理解Ⅰ (2) 文化	2 3	3. 人と社会の関係 (1) 社会関係と社会的孤立	8	1. 現代社会の理解Ⅳ (5) 近代化、産業化、情報化	2 4	3. 人と社会の関係 (2) 社会的行為	9	4. 社会問題の理解Ⅱ 具体的な社会問題自殺	2 5	3. 人と社会の関係 (3) 社会的役割	1 0	1. 現代社会の理解Ⅴ (6) 人口	2 6	3. 人と社会の関係 (4) 社会的ジレンマ	1 1	1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その1	2 7	4. 社会問題の理解 (1) 社会問題の捉え方その1	1 2	1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その2	2 8	4. 社会問題の理解 (1) 社会問題の捉え方その2	1 3	1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織	2 9	社会学的視点からの映画鑑賞授業その1	1 4	1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織 (続き)	3 0	社会学的視点からの映画鑑賞授業その2	1 5	プレテスト	3 1	プレテスト	1 6	前期期末試験	3 2	後期期末試験			
コマ数	テーマ	コマ数	テーマ																																																																				
1	1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム	1 7	1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織 (さらに続き)																																																																				
2	1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム (続き)	1 8	2. 生活の理解Ⅰ (1) 家族その1																																																																				
3	1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム (さらに続き)	1 9	2. 生活の理解Ⅰ (1) 家族その2																																																																				
4	1. 現代社会の理解Ⅱ (2) 法と社会システム	2 0	1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その3																																																																				
5	1. 現代社会の理解Ⅲ (3) 経済と社会システム	2 1	2. 生活の理解Ⅱ (2) 生活の捉え方その1																																																																				
6	1. 現代社会の理解Ⅳ (4) 社会変動	2 2	2. 生活の理解Ⅱ (3) 生活の捉え方その2																																																																				
7	1. 現代社会の理解Ⅰ (2) 文化	2 3	3. 人と社会の関係 (1) 社会関係と社会的孤立																																																																				
8	1. 現代社会の理解Ⅳ (5) 近代化、産業化、情報化	2 4	3. 人と社会の関係 (2) 社会的行為																																																																				
9	4. 社会問題の理解Ⅱ 具体的な社会問題自殺	2 5	3. 人と社会の関係 (3) 社会的役割																																																																				
1 0	1. 現代社会の理解Ⅴ (6) 人口	2 6	3. 人と社会の関係 (4) 社会的ジレンマ																																																																				
1 1	1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その1	2 7	4. 社会問題の理解 (1) 社会問題の捉え方その1																																																																				
1 2	1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その2	2 8	4. 社会問題の理解 (1) 社会問題の捉え方その2																																																																				
1 3	1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織	2 9	社会学的視点からの映画鑑賞授業その1																																																																				
1 4	1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織 (続き)	3 0	社会学的視点からの映画鑑賞授業その2																																																																				
1 5	プレテスト	3 1	プレテスト																																																																				
1 6	前期期末試験	3 2	後期期末試験																																																																				
[使用テキスト・参考文献] 弘文堂 社会福祉士シリーズ 社会理論と社会システム [第3版]		[単位認定の方法及び基準] ・ 期末試験による評価																																																																					

# 授 業 概 要

(社会福祉科)

授業科目名 社会学		授業の種類 ( <input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 )		
授業担当者 立花 匡真		実務経験		
授業の回数 32回	時間数 (単位数) 64時間 (1単位)	配当学年・時期 2年・前後期	( <input checked="" type="checkbox"/> 必修 ・ 選択 )	
[授業の目的・ねらい] 1 社会学の理論の概要を把握する 2 国家試験に合格するための基礎学力を身に付ける  [授業全体の内容の概要] 担当科目の内容を理解できるよう要点を絞ったプリントを使い解説し、基礎的な内容を把握できるよう確認試験を解答させる  [授業終了時の達成課題 (到達目標)] 1 過去問題が解けるようになる 2 確認試験で知識を確実に身に付ける 3 社会学の観点から映画を鑑賞する				
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]				
コマ数	テーマ	コマ数	テーマ	
1	1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム	17	1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織 (さらに続き)	
2	1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム (続き)	18	2. 生活の理解Ⅰ (1) 家族その1	
3	1. 現代社会の理解Ⅰ (1) 社会システム (さらに続き)	19	2. 生活の理解Ⅰ (1) 家族その2	
4	1. 現代社会の理解Ⅱ (2) 法と社会システム	20	1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その3	
5	1. 現代社会の理解Ⅲ (3) 経済と社会システム	21	2. 生活の理解Ⅱ (2) 生活の捉え方その1	
6	1. 現代社会の理解Ⅳ (4) 社会変動	22	2. 生活の理解Ⅱ (3) 生活の捉え方その2	
7	1. 現代社会の理解Ⅰ (2) 文化	23	3. 人と社会の関係 (1) 社会関係と社会的孤立	
8	1. 現代社会の理解Ⅳ (5) 近代化、産業化、情報化	24	3. 人と社会の関係 (2) 社会的行為	
9	4. 社会問題の理解Ⅱ 具体的な社会問題自殺	25	3. 人と社会の関係 (3) 社会的役割	
10	1. 現代社会の理解Ⅴ (6) 人口	26	3. 人と社会の関係 (4) 社会的ジレンマ	
11	1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その1	27	4. 社会問題の理解 (1) 社会問題の捉え方その1	
12	1. 現代社会の理解Ⅵ (7) 地域その2	28	4. 社会問題の理解 (1) 社会問題の捉え方その2	
13	1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織	29	社会学的視点からの映画鑑賞授業その1	
14	1. 現代社会の理解Ⅶ (8) 社会集団及び組織 (続き)	30	社会学的視点からの映画鑑賞授業その2	
15	プレテスト	31	プレテスト	
16	前期期末試験	32	後期期末試験	
[使用テキスト・参考文献] 弘文堂 社会福祉士シリーズ 社会理論と社会システム [第3版]		[単位認定の方法及び基準] ・ 期末試験による評価		

# 授 業 概 要

(社会福祉専攻科)

授業科目名 レポート指導 (選択)		授業の種類 ( <input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 )	
授業担当者 海津 庄平	実務経験	精神科の病院に 10 年ほど勤務。臨床心理士として主にカウンセリング・心理検査を実施	
高橋 洋美	実務経験	施設相談員 3 年、歯科衛生士として 3 年勤務	
授業の回数 60 回	時間数 (単位数) 120 時間 (4 単位)	配当学年・時期 1 年・通年	( <input checked="" type="checkbox"/> 必修 ・ 選択 )
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉士を目指す学生のレポートとしてふさわしい内容に仕上げる。</li> </ul> <p>[授業全体の内容の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に従ってレポートの完成を目指す。</li> <li>・不明な点は調べたり教員に質問したりして進めていく。</li> <li>・自分の考えを確立していく。</li> </ul> <p>[授業終了時の達成課題 (到達目標) ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出期限内に提出し、大学の担当者から合格の評価を得る。</li> <li>・自分なりの考えをもち、それを自分の言葉で表現できる。</li> <li>・課題に求められた内容を理解してまとめることができる。</li> </ul>			
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] コマ数 (15 回までの場合はセル結合)			
<p>1～60</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各人の計画に従ってレポートを完成させる。</li> <li>・まとめ方等、困っている場合、相談に乗る。</li> <li>・完成後、以下の観点でレポートを添削指導する。</li> </ul> <p>①決められた書式になっているか</p> <p>②誤字脱字の有無</p> <p>③教科書や参考文献の提示の有無</p> <p>④内容の妥当性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に沿った内容か</li> <li>・自分の言葉で表現できているか</li> <li>・論理的に順序良く構成しているか</li> </ul>			
[使用テキスト・参考文献]	各レポートに指定あり		
[単位認定の方法及び基準]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科出席率が 80%以上の者に対して、以下の配点による総合点を算出し、学内共通の基準による絶対評価を行う。</li> </ul> <p>1. レポートの評価項目の点数を合計し 60 点以上 主題提示 (40 点) 構成 (30 点) 表現 (15 点) 用字 (15 点)</p>		